

## 痙縮ボトックス外来のお知らせ

平成29年9月より痙縮ボトックス外来を開設します。

疾患対象： 脳梗塞後遺症・脳出血後遺症

担当： 木曜日・午前：降矢

金曜日・午前：永澤

土曜日・午前(隔週)：堀川

場所： Bステーション(B-5)

完全予約制ですので、外来Bステーション受付までお電話ください。

(眼瞼痙攣、半側顔面痙攣は対象ではありません。神経内科外来を受診してください。)

受診初回にお話を伺い、痙縮の部位と程度を診察の上、施注部位と量を確認し、お薬を発注、次回の注射の日程を決定します。

お薬の手配に1~2週間ほどお日にちを頂きます。

ボトックスとはボツリヌス菌が作り出すボツリヌストキシンを有効成分として生成された薬で、筋肉を緊張させている神経の働きを抑える作用があります。

注射により筋肉の緊張が和らぎ動かし易くなる、つっぱりによる疼痛が緩和する等の効果が期待できます。効果は注射後2~3日目から徐々にあらわれ、通常3~4カ月間持続します。

その後効果は徐々に消えてしまうので、治療を続ける場合には、年に数回注射を受けることになります。注射後リハビリテーションも受けることができます。

### ■負担額について

高額医療となる為、直接窓口(総合受付・神経内科窓口)に直接 お問い合わせください。

